

ヒロシマ平和の灯のつどい

開催日

2024

7/31 (水)

参加費無料

皆様のご参加を
お待ちしております

2024年8月6日、広島に原子爆弾が投下されて79年を迎えます。人類史上初めて使用された核兵器により、多くの命が奪われ、今もなお人びとの暮らしや健康を脅かし続けています。しかし、私たちの核廃絶の願いにもかかわらず、世界には地球を何度も破壊できるほどの核兵器が存在しています。広島に住む私たちは、非人道的な核兵器の使用・開発を認めることはできません。核廃絶を訴え続け、世界中の人々とともに核被害のない世界を実現する責務があります。

今年26回目を迎える「ヒロシマ平和の灯のつどい」は、毎年7月31日の夕暮れに「平和の灯」から採火したろうそくを灯して、カザフスタン被曝者への鎮魂歌「ザマナイ」の歌声とともに、原爆や核被害により死没された人びとの鎮魂、核廃絶と恒久平和を願い広島から世界へアピールするものです。

■ 被爆者の証言を聞く会

時間 17:30 ~ 18:30

場所 広島平和記念資料館
東館地下 メモリアルホール

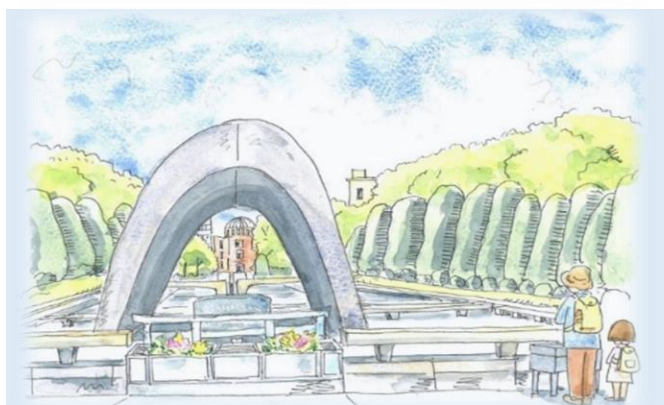
講師 近藤 康子(こんどう やすこ)さん(83歳)
※4歳の時に爆心地から3.5km離れた
古田町で被爆

■ つどい (大雨の時は中止します)

時間 19:00 ~ 20:00

場所 平和記念公園内 原爆死没者慰霊碑前
内容 ろうそくを持つての行進

※平和の灯 採火協力「高校生平和大使」



イラスト/佐々木純一

主催 広島市女性団体連絡会議(ひろしまWENET)
広島市

連絡先 広島市男女共同参画課気付

電話 082-504-2108 FAX 082-504-2609